

01 SDGs教育に掃除の活用を!

SDGs (Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標) とは

これまで経済一辺倒で来たことから世界的に貧富の格差が肥大化し、地球環境の悪化がより深刻化し、このままでは地球がもたないところまで来ています。その負の部分克服するために、国連で**2015年に2030年までの達成を目指して、環境を保存し人類全体で取り組むべき持続可能な17の開発目標(=SDGs)**を設定しました。

SDGsの基本理念(目的)は

- 01 **経済成長** 01～03の三つが調和した世界。
- 02 **環境保全** つまり、すべての人々が人間としての尊厳を取り戻し、自然と調和し幸せに暮らせる平和な世界の実現。
- 03 **社会的包摂** (社会的弱者を支えること)



ESDとSDGsとの関係

「ESD教育」とは、「Education for Sustainable Development」を略した言葉で、「持続可能な開発のための教育」という意味です。国連が掲げる「SDGs(持続可能な開発目標)」は、将来にわたって世界中の人々が豊かに暮らしていくために、達成するべき17の目標から成ります。

「ESD教育」は、SDGsが目指す「持続可能な社会」の創り手を育てる教育のことを言います。

そして、「ESD教育」を実現するためには次の観点が必要であるとしています。

- ① 人格の発達や、自律心、判断力、責任感などの人間性を育むこと
- ② 他人との関係性、社会との関係性、自然環境との関係性を認識し、「関わり」、「つながり」を尊重できる個人を育むこと。

道徳的実践教育としてのSDGs教育の意義と価値

- ESDが子供たちに対して持続可能な未来を実現するために育む価値観は、「人間の尊重、多様性の尊重、非排他性、機会均等、環境の尊重等」であり、これは人格教育および道徳教育とも通じるものです。
- 「持続可能な社会の創り手」の育成とは正に、SDGsが目指す持続可能な社会づくりの基盤となる道徳的諸価値観を理解し、道徳的実践の習慣を身につけさせるための教育であるといえます。
- SDGs 教育は、人格教育・道徳教育を現代社会の具体的な形や行動に反映させて行うものであると考えられます。

※文科省「持続可能な開発のための教育(ESD)参照 <https://www.mext.go.jp/unesco/004/1339957.htm>

※一般社団法人平和政策研究所レポート「持続可能な社会の創り手を育むために—学校におけるSDGs教育についての考察—」

参照 <https://ippjapan.org/archives/6270>

03 日本を美しくする会の社会貢献への基本方針 (SDGs宣言)

「掃除を通して心の荒みをなくし、世の中を良くすること」が私たちの心願です。
私たちが30年間行ってきた活動は、SDGsが目指す実践活動にも繋がります。

認定NPO法人日本を美しくする会は、鍵山秀三郎氏が60年以上に渡って唱えて実践してきた「掃除を通して心の荒みをなくし、世の中を良くすることが私たちの心願です」を活動理念として、掃除活動を通して自らの心磨きに約30年間取り組んでいます。そして、その過程で②(掃除実践とSDGsとの関連性)の具体例で示したように周りにいい影響を与えてきました。

私たちが行ってきたこれらの活動の全ては、2015年に国連で定められた17のSDGsの目標の中の、「4.質の高い教育を」や「8.働きがいも経済成長も」や「11.住み続けられるまちづくり」や「12.つくる責任、つかう責任」などと呼応するものであり、SDGsが目指す全ての人々が人間としての尊厳を取り戻し、自然と調和し幸せに暮らせる平和な世界を実現するための実践活動にも繋がります。

私たちは、日本人が代々受け継いできた掃除という無私の行いをすることが、次のように人の道徳性を良くしていくことを体験から実感してきました。

- 小さなことにも気づくようになる
- 物を大切にできるようになる
- 謙虚になって、人間関係を大切にできるようになる
- 他人を思いやれるようになる
- 自分を大切にできるようになる
- ゴミを拾う人はごみを捨てない など



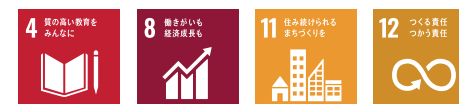
認定NPO法人 日本を美しくする会の社会貢献への基本方針 (SDGs宣言)

理念 「掃除を通して心の荒みをなくし、世の中を良くすることが私たちの心願です。」

方針 「SDGs教育に掃除の活用を!!」 ※文科省HP「学校のトイレ掃除教室」参照



重要分野 4.質の高い教育をみんなに 8.働きがいも経済成長も 11.住み続けられるまちづくり 12.つくる責任、つかう責任



認定NPO法人 日本を美しくする会 <https://www.souji.jp/> 会長 利 哲雄

〒160-0023東京都新宿区西新宿6-12-6-601

☎ 03-6304-5880

☎ 03-6304-5990

✉ nihonsouji@souji.jp



認定NPO法人

日本を美しくする会のSDGs実践

— SDGs教育に掃除の活用を! —



認定NPO法人

日本を美しくする会



<https://souji.jp>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

02

日本を美しくする会の これまで約30年間の 掃除実践とSDGsとの関連性

日本を美しくする会のSDGs取り組みへの考え方

SDGs

国の将来を担う子供たちの道徳心を育むために、**「SDGs教育に掃除の活用を!」**の基本方針で、学校のSDGs教育に賛同し応援していきます。

私たちの活動の目的は、SDGsのハード面に対応したビジネスの展開ではなく、掃除で道徳心(社会的規範)を育み、持続可能な社会づくりに取り組む人材を育てる(ソフト面)ことです。

これからも日本を美しくする会は、学校や会社や地域に、掃除という誰にでもいつでもできる基本的な生活習慣作りを伝え続けることで、人間が本来持っている道徳心(社会的規範)を育て、持続可能な社会づくりに取り組む人材を育てる社会貢献に取り組んでいきます。その具体的な活動として、国の将来を担う子供たちの道徳心を育むために、**「SDGs教育に掃除の活用を!」の基本方針**で、学校のSDGs教育に賛同し応援していきます。

そして、私たちが目指す世の中は・・・

後続く人たちに迷惑を掛けない
思いやりのある社会です。

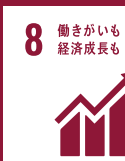


その実現のために、

- ✓ **掃除を通じて世の中から心の荒みをなくしましょう!**
- ✓ **特に弱者を大切に世の中にしましょう!**
- ✓ **身近な自分にできる小さなことから始めましょう!**
- ✓ **まず自分から、みんなのために始めましょう!**
- ✓ **一人の百歩より、百人の一步で行いましょう!**



私たち日本を美しくする会の活動も**環境と道徳**に対する**取り組み**であり、
世界をよりよくするための**SDGsの目標と理念**に大きく呼応しています。



SDGs 8. 働きがいも経済成長も

- 資源効率の改善、持続可能な消費と生産の計画、経済成長と環境悪化との分断、労働者の権利の保護、安全安心の環境促進



日本を美しくする会のSDGs取り組み

SDGs

- 役職に関係なく全員で掃除することで共通の価値観が生まれ人間関係がよくなります。その結果、品質と生産性、そして、安全性も向上しました。
- 掃除は、保守点検を兼ねることで耐用年数が格段に向上し、機械の寿命と生産性の両方が向上しました。



SDGs 4. 質の高い教育をみんなに

- すべての子供が、男女区別なく無償で公正な初等・中等教育を修了できる
- すべての若者・成人が、読み書き及び基本計算能力を身に付けられるようにする



日本を美しくする会 のSDGs取り組み

SDGs

- 生徒と教員と保護者が、掃除を徹底して行うことにより、学校が綺麗になり校風もよくなりました。生徒達も学校への愛着が生まれ、勉学に励み自信を取り戻す生徒が増えてきました。
- 荒れて落着きのない学校では、生徒とPTAと地域住民と掃除に学ぶ会とで一緒にトイレ掃除に取り組んだ結果、校内が綺麗になり、器物破損行為やイジメが無くなり、元気な挨拶ができるようになって授業にも集中して取り組めるようになりました。その結果、生徒の自主性が育まれ、自分たちで学校内外の美化活動にも取り組めるようになり、クラブ活動、運動会、卒業式にも積極的に取組むことができるようになり、誇りを持てる学校になりました。



SDGs 6. 安全な水 とトイレを世界中に

- 安全で安価な飲料水、トイレ・下水衛生施設の設置
- 山、森、川の水質、生態系保護を計り持続可能な水資源の管理



日本を美しくする会 のSDGs取り組み

SDGs

- トイレ掃除を体験することで、常に清潔が保たれ、トイレや器物を大切にできるようになる。
- トイレ掃除では、道具や便器などを傷めることなく、効率のいい掃除指導を行う。
- トイレ掃除の手順では、水や洗剤を節約する方法を教える。



SDGs 11. 住み続けられるまちづくり

- 安全で安価な住宅や基本的サービスへのアクセスの確保
- 貧困層の保護、災害被災者の削減
- 廃棄物の管理と環境悪影響への軽減



日本を美しくする会のSDGs取り組み

SDGs

- 広島では暴走族と警察と掃除に学ぶ会とが一緒にトイレ掃除をしたことで、暴走族は解散し、安心して暮らせる町となり、少年らの更生に繋がりました。
- 新宿街頭掃除を毎月取り組んできたことで、街が綺麗になり犯罪件数が50%以下になり、今では、商店組合自らも掃除を始め、安心安全な街になりました。



SDGs 12. つくる責任、つかう責任

- 食品ロス・廃棄物を半減させる
- 持続可能な資源利用、廃棄物の削減とリサイクル
- 化学物質や廃棄物の自然環境への放出の削減

日本を美しくする会のSDGs取り組み

SDGs

- 全国各地で街頭掃除が行われ、街が綺麗になると同時に収集ゴミの分別回収、資源ごみのリサイクルを行う。
- 家庭から出すごみを極力少なくする。
- 生ゴミは、たい肥にして土にかえす。
- パイキングの時は食べるだけを取って残さない。
- レジ袋・ゴミ袋を再利用して、ゴミは分別して出す。
- 紙回収時ホッチキスの針は、取ってからリサイクルに出す。
- 書類、紙の回収時、テープカスは取り除く。
- ホテルの歯ブラシ・石鹸などは使わず、持参品を使う。
- 飲み物は飲んでしまってから次を開栓する。

